

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】令和 2 年 10 月 8 日 (2020.10.8)

【公開番号】特開 2020-128429 (P2020-128429A)

【公開日】令和 2 年 8 月 27 日 (2020.8.27)

【年通号数】公開・登録公報 2020-034

【出願番号】特願 2020-96003 (P2020-96003)

【国際特許分類】

A 6 1 K 31/205 (2006.01)

A 6 1 P 1/16 (2006.01)

A 6 1 P 3/00 (2006.01)

A 6 1 K 9/20 (2006.01)

A 6 1 K 47/38 (2006.01)

A 6 1 K 47/36 (2006.01)

A 6 1 K 47/04 (2006.01)

A 6 1 K 9/30 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 31/205

A 6 1 P 1/16

A 6 1 P 3/00

A 6 1 K 9/20

A 6 1 K 47/38

A 6 1 K 47/36

A 6 1 K 47/04

A 6 1 K 9/30

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 8 月 5 日 (2020.8.5)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

錠剤の総重量に対し、レボカルニチン（フリー体）を 45～75 重量％、及び水不溶性の添加剤を 20～50 重量％含有し、
水不溶性の添加剤として、少なくとも結晶セルロース及び低置換度ヒドロキシプロピルセルロースが含有される、
医薬錠剤。

【請求項 2】

錠剤の総重量に対し、レボカルニチン（フリー体）を 50～65 重量％、及び水不溶性の添加剤を 30～46 重量％含有する、請求項 1 に記載の医薬錠剤。

【請求項 3】

水不溶性の添加剤として、さらに軽質無水ケイ酸が含有される、
請求項 1 又は 2 に記載の医薬錠剤。

【請求項 4】

結晶セルロースを 10～45 重量％、低置換度ヒドロキシプロピルセルロースを 5～25 重量％含有する、請求項 1～3 のいずれかに記載の医薬錠剤。

【請求項 5】

請求項 1 ～ 4 のいずれかに記載の医薬錠剤（但し、医薬錠剤を構成するレボカルニチン粉末が、レボカルニチン粉末 60 ～ 90 重量％をナタネ油 10 ～ 40 重量％で被覆した粉末である医薬錠剤、及びカルシウムドベシレートを含む医薬錠剤は除く）。

【請求項 6】

請求項 1 ～ 4 のいずれかに記載の医薬錠剤（但し、L カルニチン 60 ～ 90 重量部に対してナタネ油を 10 ～ 40 重量部含む医薬錠剤、及びドベシレートを含む医薬錠剤は除く）。

【請求項 7】

請求項 1 ～ 4 のいずれかに記載の医薬錠剤（但し、L カルニチン 60 ～ 90 重量部に対して融点 40 以上の油性成分を 10 ～ 40 重量部含む医薬錠剤、及びドベシレートを含む医薬錠剤は除く）。

【請求項 8】

請求項 1 ～ 7 のいずれかに記載の医薬錠剤の表面にコーティング層を有する、コーティング錠。

【請求項 9】

請求項 1 ～ 7 のいずれかに記載の医薬錠剤を製造する方法であって、

（ ）レボカルニチン（フリー体）及び水不溶性の添加剤（a）を含む打錠用顆粒を製造する工程、並びに

（ ）得られた打錠用顆粒及び水不溶性の添加剤（b）を混合し圧縮して錠剤を製造する工程（ 工程及び 工程で用いる水不溶性の添加剤（a）及び（b）は同一又は異なってもよい）

を含む、製造方法。